

新居小学校だより

2019年11月19日(火) No. 28【地域版】

《めざす学校》
日本一 笑顔😊が
あふれる学校
《めざす子ども》
いろんなことに
チャレンジする子ども
～自分発見、友だち発見～

親子行事参観日 ～保護者や地域の皆さん、ご協力ありがとうございました～

9日(土)に親子行事参観日を行いました。メニューは、1・2年生はニュースポーツ、3・4年生はドッジボール、5年生はちぎり絵、6年生はドッジビー。親子でスポーツをして、気持ちよい汗を流す学年が多かったようです。なかには、子どもチームが親チームをやっつける学年も…。大人が本気を出して勝てないことから、子どもたちの成長を実感されたのではないのでしょうか。今回はニュースポーツを土佐市スポーツ推進員の皆さん(市木栄喜さんも…)、ちぎり絵を松岡恵美さんとヴィラフローラの皆さんなど、地域の方々に講師をしていただきました。また、昼休みには土佐市音楽発表会のリハーサルも行いました。保護者や地域の皆さんから子どもたちへの励ましのメッセージをいただいていますので、少し紹介します。



- ・全校で心ひとつになってすばらしい合奏・合唱ができていました。15日の本番も会場の皆さんに感動を与えることでしよう。
- ・少ない人数だけ新居小のみんなで力を合わせてがんばっていたところがよかったです！本番もみんながんばって下さいね。
- ・全員の力を合わせて本番もがんばって下さい。全校でやるのは新居小だけ！みんなの心を合わせてファイト！新しい「つな一で」で頑張ってください。

土佐市小・中学校音楽発表会 ～きれいな歌声とすばらしい演奏に感動！～

プログラム10番、子どもたち全員が舞台に立ちました。「星の大地に」の合唱では、ピアノの伴奏が始まると、子どもたちのきれいな歌声が新しい「つな一で」のブルーホールに響きわたりました。みんなの心が1つになった瞬間でした。合奏「ドクターXのテーマ」も一人一人のパートの音が重なり、メロディーが合わさって、すばらしい音色を響かせました。子どもたちは真剣な表情ながらも、笑顔で歌って演奏していました。子どもたちの奏でた音楽が会場で聴いていた方の心に届いて、感動の渦を巻き起こしたのではないのでしょうか。子どもたちの発表に対して、講師の西森悦子先生より講評をいただきました。



- ☆さわやかな歌声です。耳を澄ませて聴いていると、私たちは地球という星の大地にかけがえのない命をもらって生きているんですね。1つしかないからこそ大事にし、みんなで幸せにならないといけません。優しい心、思いやりの心の大切さが聞いている皆さんに届きました。
- ☆命に真剣に向き合う姿が思い浮かび、命の重みが奥深く届きました。音楽に秘めた強さ、優しさがにじみ出ていて感動しました。この曲が学校中に響きわたると、お互いの信頼、達成感を味わい、全校の絆が深まると思います。これからも、どんどん楽しい学校を作り上げてください。

保護者や地域の皆さん、子どもたちの応援に来てくださり、ありがとうございました。

